

# 京都労山

2025年4月号

No. 382

発行日

2025年3月17日

発行所: 京都府勤労者山岳連盟 発行者: 中村好夫 編集製作: 機関誌委員会 発行: 毎月第3月曜日

所在地: ☎.616-8042 京都市右京区花園伊町4 ☎.075-275-0453 FAX.075-468-1793

【ホームページアドレス】 <http://www.dab.hi-ho.ne.jp/kyoto-rozan>



京都府勤労者山岳連盟

## 京都労山『六つの合い言葉』

- (一) 私達は、山を勤労者の身近なものにする為に力を合わせよう。
- (二) 私達は、登山によって健康な身体と豊かな心を育てよう。
- (三) 私達は、登山によって助け合う心と友情を深めよう。
- (四) 私達は、多くの人達と交流し山を愛する仲間を増やそう。
- (五) 私達は、力を合わせ正しい山のモラルと高い技術を生み出そう。
- (六) 私達は、安全で確実な登山思想を身につけよう。

### 4月号目次

* 六つの合い言葉・目次	
* ステップアップ 青年委員会	0 1
* 事務局長会議報告	0 2
* 京都労山 60 期定期総会の報告	0 3
* クリーンハイクの 取り組み依頼文	0 9
* クリーンハイク計画書	1 0
* 近プロ友ヶ島視察案内	1 1
* 北陸新幹線延伸計画の現状と取り組み	1 2
* 近畿ブロック搬出訓練の案内	1 4
* 春山連絡会の案内	1 6
* わかもの応援基金公募の案内	1 7
* 交流ハイキングの案内「ポンポン山」	1 8
* 青年委員会 乗鞍・十石山雪山山行案内	1 9
* 青年委員会クライミング体験会の案内	2 0
* 北部連絡会の報告	2 1
* 大文字山登山道整備の案内	2 3
* 大文字山登山道整備の報告	2 4
* 能登半島地震被災者支援活動の募集案内	2 6
* 能登半島地震被災者支援活動の報告	2 7
* 創立 60 周年記念事業第 3 回実行委員会の報告	3 0
* 全国ハイキングリーダー学校の案内	3 1
* 連載企画・二百名山登頂シリーズ第 50 回有明山	3 2
* 4月号の案内	3 3
* 連盟月間予定表「カレンダー」	裏表紙

# ステップアップ

## 「青年委員会、冬眠から覚める!？」

青年委員会 川端 純子

60期がスタートしました。

寒かった冬もようやく終わりが近づき、山に行きやすい時期になってきました。青年委員会も長かった冬眠からちょっと目覚め、活動再開に向けて準備を始めています。

みなさん、今期の山の予定はもう決まりましたか？

今、私はクライミングが楽しくて、楽しくて、クライミングに行く日が待ち遠しいです。1年半ほど前から木曜日が休みになり、兵庫労山の方がされている烏帽子岩木曜会に参加させてもらっています。ご一緒させてもらっている兵庫の方々はみなさん仲良しで和気あいあいと楽しんでおられるので、最初は同じ会の方々なのかなと思っていましたが、聞いてみるといろいろな会の方々が一緒に取り組んでおられました。平日にもかかわらず、現役世代の方も来られています。仕事の都合をつけて参加され、ベテランの方からのアドバイスを受けておられます。この交流クライミングは休日もされているそうで、会を越えた取り組みが素晴らしいなあと感動しています。

青年委員会の活動再開に向けて、同じような取り組みができたらいいなあと思いい、力不足ではありますが、クライミング体験会を計画しました。クライミングにチャレンジしてみたい!という方は奮ってご参加ください。山の会の山行もちろん楽しいですが、同世代の人との山行も楽しいと思います。一緒にエンジョイクライミングしながら、ステップアップできたら嬉しいです。

また、天候不良で昨年中止にした、春山十石山も再計画しました。岩や雪など、会でする人が少ない山行を青年委員会で楽しめたらいいなあと思っています。

青年のみなさん、一緒に、山でいっぱい笑いましょう!!



**事務局長会議報告** (各会と連盟の活動報告・意見交換・情報交換を目的に開催)

3月度会議：報告のみ やましな,乙訓,右京,明峯,山城,左京,洛中, 西山 8 労山

**各会の活動状況**(前月の例会や集いの実施状況・予定等)[各会・クラブ機関誌参照]

- ・[右京]<例会>2/16 三峰山(樹氷)6人,23 信貴山(水仙)12人<予定>3/9 ポンポン山(福寿草),20 北小松・獅子岩クライミング<その他>3/24 第60期定期総会
- ・[やましな]<例会>2/2~5 野沢温泉スキー11人,15 秋葉山12人<予定>3/12 グランドゴルフ,16 山門水源の森<その他>経験豊富な会員の退会が続く(体力理由)
- ・[西山]<例会>2/3~4 北八ヶ岳(スノーシュー)9人,13~14 開田高原6人<予定>3/4 唐櫃越えー京大キャンパス,16 中級教室・修了山行高御座山,22 愛宕山ペース<その他>3月1日地点会員数144人(男45、女99)、会友20人
- ・[左京]<例会>2/1 雲取山2人,15 堂満岳2人<予定>3/9 大文字山(東日本震災追悼),29 霊仙山(福寿草)<その他>クリーンハイク山城山城相談。
- ・[乙訓]<例会>2/1 冬の野坂岳縦走4人,15 赤坂山9人<予定>3/9 七洞岳,20~21 赤岳<その他>3月1日現在会員数97人(男43、女54)
- ・[洛中]<例会>2/9 高見山2人,15 蛇谷ヶ峰4人<予定>3/16 金比羅クライミング,29 奈良(龍王山・山の辺の道)<その他>2月末会員数94名、休会2名
- ・[明峯]<例会>2/1 赤坂山4人,2/22~26 スキー例会野沢温泉11人<予定>3/16 金勝アルプス、30 京北桜巡り<その他>武奈ヶ岳下山中(740地点)転倒事故2件
- ・[山城]<例会>2/8 金剛山5人,27~28 幕山大野山5人<予定>3月東お多福山

**連盟の取り組み、活動報告** (連盟の取り組みや活動状況を連盟事務局から報告)

- ・第60期定期総会。3月2日(日)教文センター302号室。Pm1時開場1時半開会。会場およびリモート参加69名の代議員により総会成立。賛成多数により1号・2号議案が承認。その後の理事役員選挙において候補者全員が信任となった。
- ・京都労山60周年実行委員会4回目を3月19日(水)pm7時半WEB併用とする。
- ・2025クリーンハイクは6月1日実施予定。各会での計画書は3月20日期限厳守。
- ・遭難対策部より 春山連絡会 4月4日(金) 京都労山4月号に案内。
- ・無雪期搬出訓練 6月22日(日)実施。らくなん山の会が救急法を担当。

次回4月の事務局長会議は、4月1日(火)WEB専用会議で実施します。

# 京都府連盟・第60期定期総会報告

報告 大江六夫

京都府勤労者山岳連盟の第60期定期総会が3月2日(日)、京都教育文化センターにおいて定刻より開催され、会場およびリモート参加による69名の出席のもと議案の審議が行われた。

## 中村好夫会長あいさつ

昨年の総会で田原前会長からバトンを受け継いだ。京都労山が大きく発展することを願っている。私を始め労山も団塊の世代となってきた。若い人たちを育てていくことが重要。

いま高齢女性を中心にフレイル予防として山歩きが増えている。お年寄りの人たちが楽しく安全に山歩きを続けられるために、しっかり組織していくことも労山の役割。

また労山の中にも山歩きができなくても末永く繋がってほしいという人たちも多い。こうした層も大切に、組織の活動として取り上げることが大切。

京都労山も60周年を迎えようとしているが、未来に向け展望を持った京都労山を作っていく上で、60周年の取組みは大切。かつて1,000名を越えたが、再び挑戦することも重要。60周年に向け各会が京都労山に団結し、一丸となって成功させていこう。

## メッセージ紹介

全国連盟・川嶋高志理事長、兵庫県連・大杖哲司理事長、新日本スポーツ連盟京都府連盟理事長・富田良一の各氏から寄せられたメッセージを代読。

## 資格審査委員会(平尾理事)

総会の成立を報告。

## 選挙管理委員会(山下理事)

役員選挙の提案・報告。

## 活動の報告と方針の提案(坪山理事長)

- ・コロナ後の登山者の増加に伴う遭難事故の増加。特に冬になってから増えている。労山の役割はますます重要。
- ・組織的には新しい仲間を迎えるとともに、登山寿命を伸ばす活動が求められる。

労山の組織数は全国的には384名を減らし16,232名となった。京都では933名と前進を続け、60周年



で1,000名への期待がかかる。しかし平均年齢では男性70歳、女性67歳と依然として高齢化は進んでいる。

- ・ 遭難事故では昨年365件の事故一報が報告され、7名が亡くなっている。京都では15件の事故一報が出ている。
- ・ 北陸新幹線延伸問題の要望署名は自然保護委員会を中心に全国の仲間と連携して運動を強めてきた。
- ・ 昨年新たに創設された遭対部では、ヒヤリハットの収集・分析やコンパニオンレスキュー・捜索技術向上の取組みを進めてきた。救助隊の年度登録を行なってきた。60期でも引き続き遭難を防ぐ活動と、登山文化の発展継承の取組みを進めていく。
- ・ 教育委員会では第16回初級登山学校の開校と、初級の修了生を補助講師として配置し、世代交代の流れを作り出してきている。
- ・ 青年及び女性各委員会は支援が行き届かなく十分な活動ができなかった。来期は連盟として予算もつけしっかり支援していく。
- ・ 60周年の取組みでは、記念事業を通じて連盟全体の交流を深める。登山文化の継承発展を推し進める。仲間を増やし、1,000名回復をめざす。

### 会計報告(氏野理事)

収入は今期会員が増えたことにより収入増となり、支出はほぼ予算通りの執行。

来期予算は初級登山学校経費、60周年を含む上乘せ予算となっている。



### ◇質疑・討論～代議員の発言から◇

#### 花折代議員(明峯労山)

- ・ 登山教育活動では全会員向けの「安全登山ブック」を発行して、新しい会員への登山学習やつどいでのロープワークなどの学習にも活用している。
- ・ 会の平均年齢は65歳、30～40代が14名、80歳の会員も8名在籍している会だが、30～50代の会員を増やすことが大きな課題。



### 宮井代議員(明峯労山)

- ・職場の若者たちを組織していき、会の中に徐々に30代40代の会員が増えてきた。今後、会の中に若者を中心としたアルパインクライミングを残していくことが大事。



### 入江代議員(伏見山の会)

- ・現在、会には31名の女性会員がいる中、女性部を立ち上げた。会員の店をお借りして開いている「おしゃべりカフェ」は大文字トレのあと14~5人が自由に集まってくる。そこでは女性会員が会に何を期待しているのか、何がしたいのかを出し合い、行きたい山を自分で作っていくというスタンスで会の山行を取り組んでいる。新入会員からはテント泊をしてみたい、アルプスの山を登ってみたいとの声も出された。



### 中村代議員(伏見山の会)

- ・従来は誘われるままについていくという山登りをしていたが、自分で調べて自分で行く山行がしたいとの思いで入会した。山行後の「おしゃべりカフェ」にも参加して行きたい山をリクエストした。下見も行いプランを会に提案し実行した。一人のつぶやきが次々と会の中で実現し、参加した人たちからも喜んでもらえた。



### 田中代議員(田辺山友会)

- ・会では山の魅力をどう伝えるか、その中で会員を増やす方法として今回インスタグラムを立ち上げた。動画や写真で山の魅力を多くの人たちに伝えていきたい。



### 中谷代議員(らくなん山の会)

- ・質問：①京都連盟の年代別会員数を知りたい。②わかもの応援基金の用途について。



### 村上理事(洛中労山)

・積雪期の搬出訓練での梱包の方法を京都として統一してほしい。

労山カレンダーの募集写真の画素制限を緩和してほしい。



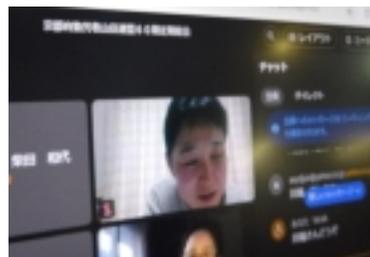
### 山本代議員(洛中労山)

・会は90名～100名の間を維持し、60代以上が半数を占めている。毎年10名前後が退会しているが、登山教室や読図教室を開き、その受講生からの入会でカバーし維持している。20代～40代の若ものは15名程度在籍し、連盟の初級登山学校に毎回送り出し成長を図っている。修了後は会で徐々に運営にも関わってもらうようにしている。洛中でも若い人たちを中心にインスタグラム立ち上げの準備を進め、さらに会紹介リーフもリニューアルし、名刺サイズでQRコード入りのカード5種を作成し、山や街で活用してもらえるようにした。



### 川端理事(丹後山の会)

・会ではこの1年間80回の山行例会が行われた。特にトレーニング山行はそれぞれ担当を決め、思い思いの山域で続けている。冬にはスノートレーキングも実施し多くの会員が山歩きを楽しんでいる。トレ山行はステップアップを図るとともに登山寿命を延ばす取組みとしてこれを提案してくれた会員に感謝している。(リモート)



### 討論のまとめ(坪山理事長)

- ・今回は9名の方々から組織の拡大強化と安全登山に関する発言があった。
- ・明峯では教育活動として「安全登山ブック」の活用や、つどいでの講習等で安全登山技術の習得向上を図り、若ものへのアルパイン技術の継承を追求している。
- ・伏見の女性部の活動は、連れて行ってもらう山行から自分たちの要求に基づく自立した山行を続けている取組みは他の仲間にも大きな支えとなっている。こうした取組み経験を参考にして、連盟の委員会活動にも生かしていきたい。
- ・労山の普及、仲間づくりという点では田辺、洛中などではインスタグラムの立ち上げを進め、また洛中では二次元コード入りの名刺判紹介カードを作成し、労山のPR、仲間づくりに生かしている。
- ・丹後では「山本講演」に学び、“月に2kmを登ろう”の実践を続けている。担当者を決めトレーニング山行を続けることで、体力アップをめざす。リーダー養成

の場ともなり、仲間づくりと体力の維持向上で安全登山につながる。

- ・60周年記念事業の取組みについては、いま実行委員会を中心に進めているが、単に講演会やレセプションだけの事業とせず、京都労山すべての人が関わられるような企画を考えたい。一つには毎年行われている「連盟交流会」を連盟18の会が参加できるような大きな規模で開催したい。

また一部の人たちの頑張りで続けている登山道整備にもっと力を入れて整備のスピードを上げていきたい。

- ・次世代への継承を図る上で、若い人たちや新入会員がめざしているアルプスのテント泊などを、現役のベテランが率先して取組んでいけるような記念山行を計画することも考えている。

### 質問に対して

- ・京都連盟の年代別の構成分布については集計ができていないので今後調査の中で年齢分布の傾向をつかみ分析する必要がある。
  - ・「わかもの応援基金」は、10年ほど前、一定額の募金を受けたことにより設立。50歳未満の会員が京都連盟以外の団体の教育活動に参加する時に補助金を拠出。
  - ・搬出講習のやり方の違いについては、積雪期搬出講習会でも同意見が出ていた。講師陣で共通した認識で講習することが必要。講師の事前打ち合わせができていなかった。次回からは改善していく。
  - ・労山カレンダーの写真の応募については全国連盟に要望を出していく。
- それぞれ会からの発言があったが、それらを参考に、良い所はどんどん取り入れて会の活性化、次世代の継承につなげていきたい。

### 資格審査報告

現在の出席代議員数は会場59名、リモート6名で総会定数69名の過半数で総会は成立。

### 議案の採決

第1号議案：59期活動報告・60期活動方針

第2号議案：59期決算報告・60期予算  
いずれも賛成多数で採択



### 理事役員選挙(選挙管理委員会)

立候補はなく、理事会推薦の理事42名、会計監査2名の信任投票が行われ、全員の信任が報告された。60期理事役員の紹介

### 会長、副会長の選出

会長、副会長については中村会長、横井副会長の再任を拍手で承認。

### 能登半島地震復興支援の報告(やましな・田辺)

これまで25回、42日、のべ62人が参加。ボランティア登録は18人

被災者の生活再建のための手伝い。

専門技術が無くてもできる。被災者からも喜ばれ、やっつけて良かった。

一緒に参加してほしい。



### 大文字山登山道倒木整備報告(やましな・青山)

6年間で365人の参加で、346本の倒木を切った。

林野庁には1本1本許可を受けて切っている。  
マイナーなルートではまだまだ整備が必要。



### 総会役員、議長団の解任(休憩)

#### ◎第1回連盟理事会の開催と報告

12名の常任理事の選出(内リモート3名)

坪山理事長、平尾・大江両副理事長の再任。

月2回の常任理事会のうち第4週目の常任理事会はリモート会議とする。

#### 総会閉会宣言(司会)

以上



2025年2月10日

各労山・山の会 自然保護担当者 様

京都府勤労者山岳連盟自然保護委員会

## 2025年第61回クリーンハイクのとりくみについての依頼

日頃より自然保護委員会の活動にご協力頂きありがとうございます。  
2025年のクリーンハイクも第61回を迎えることとなり、下記の通り実施いたしますので、各会の取り組みをお願いします。4月以降にアピール文を送ります。

年々の取り組みで、「山をきれいに、自然を守ろう」の意識も浸透し登山道のごみは少なくなっていますが、休憩場所のゴミや林道脇等の不法投棄が見られます。

「だれでもどこでも実践できる自然保護活動」として、クリーンハイクを継続し、さらに工夫を凝らし多面的な取り組みをすすめていきましょう。

### 記

1. クリーンハイク全国統一行動日： 6月1日（日）
2. 各会担当者をお願い
  - ① **計画書提出 締切：3月20日（木）厳守**
    - ・別添計画書の注意事項を確認の上、メールで提出して下さい。
    - ・コースが重なる場合は調整をします。
    - ・京都市にゴミ回収を依頼する会については、**新たなコース設定**をする場合は**地図**を添付して下さい。  
また、計画書提出後の**コース変更**は、**極力ないよう**をお願いします。
  - ② **クリーンハイク実施報告書**
    - ・実施後、速やかに報告書（別途各会に送付）を送信して下さい。
    - ・京都市にゴミ回収を依頼する会は、**当日夜7時半までに必ず**報告書を送信して下さい。
  - ③ 雨天等で中止の際は、**決定次第速やかに**、その旨メール送信して下さい。  
**\*計画書、報告書の書式は、連盟HPからダウンロードができます。**
3. あわせて下記のとりくみも検討してください
  - ・行政へ支援要請（資材提供、広報誌への掲載や後援）や一般市民への情宣（チラシや地元紙への掲載等）、また自然保護に関する学習や署名のよびかけ等。
  - ・登山道の倒木や崩壊等の調査、ナラ枯れ、ササ枯れ、食害をはじめとする植生等の状況観察及び報告。
  - ・自然保護で取り組んでいる「土壌調査」は、クリーンハイクと同日に実施されていますが、毎年同一地点での調査を基本としています。その依頼文書と資材については来期に入ってから各会に送付します。



## 友が島 ごみ調査と戦跡めぐり

主催：近畿ブロック自然保護委員会

これまで秋に2回計画しましたが、いずれも波の状態が悪くフェリー欠航のため中止になりました。今回、3度目の正直で時期を5月にかえ計画しました。

友が島は太平洋戦争時の要塞で、砲台跡が廃墟となりラピュタの世界と宣伝されています。また「島内中央部の深蛇地では、湿地帯植物が群生しており、約400種もの植物を見ることができます」（和歌山市観光協会HP）とあり豊かな自然の島です。しかし、現在友ヶ島はゴミの島、ペットボトル、発砲スチロールの宝庫となっています。近年マイクロプラスチックが激増、それを食べた魚を人間が食するため体内に取り込まれることが問題視されていますが、自然保護委員会ではプラスチックゴミの現場で、ゴミを回収しゴミを種類別に重量測定しゴミ問題を考えたいと思います。

と き：5月16日（金）

フェリー普通便11時発に乗船

集 合：南海電鉄・加太駅前 午前10時20分

参考：南海電鉄 新今宮駅8時45分発 南海特急サザン7号

加太駅10時19分着（変更になる場合あり）

参加費：フェリー運賃

コース：予定

①ゴミ調査班 野奈浦栈橋⇒南垂水海岸

②観光+ゴミ調査班 栈橋⇒子午線広場⇒タカノス山展望台⇒

第3砲台跡⇒南垂水海岸 歩行時間：3時間

持ち物：弁当、飲料、雨具、ヘッドランプ、地図、軍手、ゴミ袋45Lを2枚、（金バサミ） キャンプ場ながらお店はありません

申込先：平尾 090-9861-6834 m b 72ew23ml@k c n. jp

氏名、所属会、携帯番号、希望コース（①か②）

参加者には追って詳細を連絡します。

### 「北陸新幹線延伸計画」の現状について

京都府連盟は、京都の山の自然・環境を守るため、この問題をテーマに2019年以来毎年自然保護セミナーで学習してきました。そして8割がトンネルで様々な問題点がある計画が明らかになり、2020年3月の定期総会から「北陸新幹線延伸計画」の見直しを求め要望署名に取り組んできました。各会からの取組みと全国連盟の仲間からも約900筆署名が集まり、これまでに鉄道運輸機構（機構）へ累計10,010筆の署名を届けてきました。

そして、地域に作られた府市民の団体とともに問題点を知らせ世論作りに取り組む中で、「京都延伸は問題！ルートのを再考を！」の声が大きく広がってきました。その結果、与党PTは、めざしていたルートの年内絞り込みはできず25年度着工を断念しました。この間の経過や現状について、報告します。

#### <この間の経過>

- ・2020.12 環境アセスの方法書による実地調査始まる（2022.2終了予定）
- ・2024.8 国交省・機構が、京都駅の詳細位置3ルート案及び各工期・事業費見通しを示す（工期最大28年、事業費最大5.3兆円に増加）  
与党PTは2024年末までにルートを一つに決定、2025年度着工をめざす
- ・2024.12 与党PTは、ルートの年内絞り込みが出来ず25年度着工を断念  
京都駅（東西）案を除き、2案で絞り込み検討の予定

#### <見直しを求める動きの強まり>

- ・府議会最大会派の自民党府議団が京都府知事に「ルート再考」要望書（11/11）
- ・京都市議会が、延伸で敦賀止まりになったサンダーバードの復活求め、国へ意見書を全会一致で可決（12/11）
- ・府知事、市長は、与党PTからのヒアリングで計画に難色しめず（12/13）  
資料を提出し、地下水、財政負担、残土、交通渋滞などの懸念を示した。  
「府民が理解と納得をするためには一定の時間やプロセスが必要」（西脇知事）  
「現状を踏まえ慎重に慎重を重ねた検討の上で、精査を進めていただきたい」（松井市長）
- ・京都仏教会（金閣寺、清水寺等約1,100ヶ寺が加盟）  
府知事・市長に「ルート再考」申し入れ（12/19、12/27）  
「千年の愚行」の白紙撤回を求め、石破首相宛に50万署名を始める
- ・南丹市は「トンネルの斜坑を市内に設置するな」の要望書を機構に提出（2/10）

## <問題点は未解決>

- ・ **大量の発生残土の処分**・・・受け入れ候補地は未定  
従来試算 880 万 m<sup>3</sup> の約 2.3 倍 2,000 万 m<sup>3</sup> (東京ドーム 16 杯分) 発生 (国交省)
- ・ **ヒ素** 山岳トンネル付近で出る残土の約 30% は「対策土」(機構)  
遮水シートで封込や中間処理が必要
- ・ **地下水**  
「地下水は全てつながっており、掘った場所と離れた所で影響が出る可能性もある。地下水の流れを変えるということは広い範囲で水質や水量を変えるということ」(尾池和夫京都大学名誉教授)  
各地のトンネル工事で湧水・減水が発生  
大湫町 (リニア新幹線岐阜)、黒松内町 (北海道新幹線)、宇治田原町 (第 2 名神)
- ・ **膨らむ建設費** 当初の 2 倍以上 (最大 5.3 兆円)  
建設費のうち JR の賃借料を除いた額の 1/3 は自治体が負担 (税金=住民負担の増加)
- ・ **費用便益比が 0 を切る見込み (当初も 1.1 でぎりぎり)**  
「財政制度等審議会」財務大臣の諮問機関 (11/28)  
「整備新幹線計画ではこれまで着工 5 条件が全て確認された場合のみ着工しており、この考え方を変更すべき事情は考えられない」と 5 条件の順守を求めた。「費用便益比 (収支採算性)」は着工 5 条件の一つ
- ・ 大深度地下利用法適用による陥没事故の可能性  
シールドトンネル工事 調布市 (外環道)、広島市 (下水道) で陥没
- ・ 活断層を切ることによる安全性の問題
- ・ 並行在来線の問題

### **環境アセスは途中、準備書は精査中で発表は未定**

準備書が出ると説明会の開催、一般からの意見、知事等の意見表明が行われ、その後に評価書が出されるまで環境アセスは終了しません。

アセス終了後、はじめて国は 5 条件にてらし認可を検討します。

引続きとりくみをすすめます。

**署名は、準備書ができるまで機構へ届けますので、連盟へ送ってください。**

# 第35回近畿ブロック搬出技術講習会

## ハイキング部門 <要項>

- 日時 2025年4月5日(土) 9:30~14:30
- 会場 和歌山市・南コミュニティーセンター 5階多目的ホール
- 日程 9:00 受付、9:30 開会・応急手当、11:00 搬出技術、14:30 閉会 (昼食は適宜)
- 募集人員 50名 (予定:会ごとに集約し、府県連で人数調整して下さい)
- 内容 応急手当(前半)…日赤指導員、ハイキングの搬出技術(後半)…労山会員講師
- 装備 大きめのザック、ストック、三角巾、  
テーピングテープ、スリング(長短1~2本)、カラビナ1~2枚  
(ヘルメットは必要なし。テーピングテープ、スリング、カラビナは、ある方だけ)
- 参加費 なし
- テキスト代 必要な方は500円で販売
- 申込内容 氏名、フリガナ、メールアドレス、参加種別(一般か講師等か)、所属連盟、所属山岳会名、

参加希望コース(ハイキング コンパニオンレスキュー 岩尾根)、

緊急連絡先(氏名、続柄、電話番号)

→Google フォームで集約

<https://forms.gle/Qe3Q4HxLAorrvbqt6>



### ↓ 会場地図



## 第44回 近畿ブロック搬出技術講習会のご案内

### 初級コンパニオンレスキュー班【事前申込制】 京都滋賀合同で実施

- 日時 2025年4月5日(土)9:00受付開始  
9:30~15:00雨天決行
- 受付場所 大文字山安祥寺林道入り口  
(JR山科駅より徒歩30分 地図参照)
- 持ち物 山行時の装備一式、及び、ヘルメット、緊急時に備えて常々携行しているスリング、カラビナ、細引き(ヘルメットを除き無い装備はお貸しします。)
- 内容 細引きの結び方、簡易ハーネスの作り方、カラビナスルー、事故者の所まで行くために細引きで安全確保をしながら斜面の上り下り技術取得。
- 対象者 ハイキングの山行リーダー等の方で、学んだレスキュー技術を会の中で伝達する意欲のある方。ハイキング等のリーダーではないが、これからレスキュー技術を学び、有事の際にはメンバーの一人として力を発揮しようとする意欲のある方。
- 参加費 1,000円
- 備考 前夜テント泊は不可です。講習会場付近は駐車できません。山科駅周辺のビジネスホテル、コインパーキングを利用ください。  
今回使用する講習会テキストは、現地でお渡しします。



### 岩搬出、岩のセルフレスキューコース【事前申込制】

- 日時 2025年4月6日(日) 詳細未定

### ハイキング班【事前申込制】 和歌山が主体で実施

- 日時 2025年4月5日(土)9:00受付開始9:30開始
- 受付場所 和歌山南コミュニティセンター 紀三井寺駅下車すぐ
- 各コース共通事項
- 参加条件: 労山基金、または、それに準じる山岳保険加入の者
- 雨天の場合は各コース要項をご確認ください。
- 講習中の事故については、自己責任でお願いいたします。
- ハイキング班を除き、各コースともヘルメットの無い方は参加できません。

### 申し込み方法

- 申込締め切り日: 3月8日(土) 先着順で募集人数(60名)に達した場合は締めきりさせていただきます。参加希望の方は所属会に申し込みください。会は参加者を集約して集約申込書を下記メールアドレスに送付ください。
- ★集約申込書と事前申込書は別途、各会にお送りします。

〃 問い合わせ先・メール送付先

京都労山遭難対策部 坪山 芳樹 zrxshock@yahoo.co.jp

## 2025年 春山連絡会のご案内

山行中の危険要因を共有し安全な登山を行うために、遭難対策部恒例の『春山連絡会』を開催いたします。

春山山行について意見を交わしたり、山行時の写真を見ながら情報共有する等交流も深めます。

春山・残雪期の山行を企画されている方や、春山行を計画しようと思っておられる方、春山山行に興味がある方など、リモートも併用して開催いたしますのでこの機会にぜひ御参加ください。

つきましては、山行の企画がある方は山行計画書（詳細が決まっていない場合、簡単な企画書でも可能です。）や、山行写真をお持ちの方はSDカードやUSBメモリにてデータの送付をお願いします。

### 記

- 1 日 時 4月4日（金） 19：30～21：00
- 2 場 所 連盟事務所2階会議室（京都市右京区花園伊町4）  
※リモート会議併用
- 3 申込先 [aki1127aki@gmail.com](mailto:aki1127aki@gmail.com) （福知山山の会 金山 晶子）
- 4 締 切
  - ・参加申込 : 4月 1日（火）
  - ・山行計画、写真等 : 3月31日（月）
- 5 その他
  - ・申込メールの件名に「春山連絡会」とご記入ください。
  - ・参加者には事前に山行計画書・資料をメール配信します。
  - ・リモート参加者には後日返信メールにて参加用URLを送付します。

#### 【問い合わせ先】

福知山山の会 金山 晶子

[aki1127aki@gmail.com](mailto:aki1127aki@gmail.com)

## わかもの応援特別基金創設・公募について

京都府勤労者山岳連盟 常任理事会

京都労山の会員から、青年会員と安全登山のために使って欲しいという願いを込めて50万円の寄付を受けました。

常任理事会では、この寄付金の有効な活用法を論議し、下記の内容で基金を設け運用することとしました。積極的な活用をお願いいたします。

### 記

名称：わかもの応援特別基金

目的：青年会員（50歳未満）が登山技量を向上させるために開催される各種講習会へ参加することを財政的に援助する。

### 運用

・支援対象講習会の範囲

①常任理事会で決定し、機関誌等を通じて公表する。

②会員よりの提案を受け常任理事会で決定する。

・援助の内容

①各種講習会の受講料の補助を行う。

②既存の補助制度と併用して受講料の2分の一を補助する。

③補助の上限は3万円とする。

・援助対象者の決定

会を通じて常任理事会に援助を申し込み討議の上決定する。

・援助を受け受講した会員の義務

援助を受け講習会等に参加した会員は、受講によって得た知見をまとめ、常任理事会に報告する。常任理事会は必要に応じて機関誌等で公表する。

・基金の財政

基金の財政は寄付金を財源とし、一般会計からの繰り入れは行わない。

・その他

この基金の運用方法は、常任理事会が改廃を決定する。

以上

2019年1月28日決定

### 60期の支援対象講習会（2025年3月1日～2026年2月28日）

- ・若手クライミング講習会（2025年10月4・5日 小川山）
- ・近畿ブロック雪崩事故を防ぐための雪崩講習会（2026年1月17・18日予定）
- ・全国雪崩講習会（2026年1月30日・2月1日）…近プロ雪崩講習会参加後推薦
- ・京都連盟で開講されていない他都道府県連開催の上級登山学校（大阪中級等）
- ・その他会員より提案で常任理事会が認めた講習会等

<山行案内> 連盟交流ハイキング 決定稿です

## 「春の芽吹きのパンパン山(687m)」★十

西山連峰を代表するパンパン山は乙訓地域で親しまれ、春は2月の福寿草を始め3月カタクリなど早春の花が次々と開花します。

4月花の宝庫の竈ヶ谷では、一輪草や西山固有種の山吹草が咲きます。乙訓ならではのルートで芽吹きのパンパン山を歩きませんか。

山行日 4月20日(日) 雨天中止

集合場所 JR向日町駅9時(9:20乗車)又は阪急東向日駅9時(9:27乗車) **阪急バス停** 乙訓山の会の会員がご案内します

行程 善峯寺バス停～三鉢寺～杉谷～東海自然道～東尾根入口(ハンノキ坂)～東尾根(竈ヶ谷分岐)～竈ヶ谷(花鑑賞)～西尾根～リョウブの丘(昼食)～パンパン山P～釈迦岳P～西山古道～善峯寺バス停 (歩行 約6時間)

装 備 日帰り装備

締 切 4月8日(火) リーダー 乙訓山の会 別当 潤子

申込み先 乙訓山の会 今西 真弓 [my\\_nsi\\_su569@yahoo.co.jp](mailto:my_nsi_su569@yahoo.co.jp) メール  
又は、乙訓山の会 西村悦治(09066745196)まで電話乞う  
交流ハイク申込みは、出来るだけ各会で纏めて申し込みを。  
集合場所をご連絡頂ければ助かります。

乙訓山の会山行部が自信を持って地元の山を御案内します。  
京都労山60周年事業のテーマは「交流」です。是非ご参加!

ハンノキ林



イチリンソウ



〔青年委員会企画〕

## 北アルプス乗鞍連峰 十石山 雪山山行案内

北アルプス乗鞍連峰にある十石山に行きます。穂高の山々や乗鞍主峰の好展望台で、積雪期に人気の山です。昨年悪天予報で中止になった企画の再チャレンジです。

日 程 2025年4月13日（日） 悪天中止

集合場所・時間 白骨温泉観光案内所横P 13日 5：30

または、JR米原駅東口 12日 18：30

行き先 乗鞍連峰 十石山 (2,524m)

行 程 13日 白骨温泉登山口～十石山～白骨温泉登山口

(無雪期コースタイム6時間40分)

- 目 的
- ・雪山体験とアイゼン歩行の習熟
  - ・青年委員会の再始動に向けて
  - ・青年会員の交流

個人装備 アイゼン、ピッケル、ワカン、スパッツ、手袋、オーバー手袋、カップ、防寒具等積雪期一般装備。

参加対象 60歳未満の京都労山会員

- その他
- ・装備等詳細は参加者に連絡します。
  - ・米原駅集合の場合、車乗り合わせで行き、途中で仮眠します。  
仮眠用シュラフ、マットをご持参ください（定員有）。
  - ・京都発着で車を出していただける方はご連絡ください。

参加費 車乗り合わせの場合、交通費は参加者で人数割します。

申 込 4月1日（火）までに、川端純子（丹後山の会）宛にメール（asytjjun@yahoo.co.jp）、または個人ラインで申込んでください。  
お名前、所属会、携帯番号、緊急連絡先、集合場所をお知らせください。

〔青年委員会&丹後山の会コラボ企画〕

## クライミング体験会の案内

クライミングをやってみたいと思っている人向けにクライミング体験会を行います。  
裏六甲の烏帽子岩でフリークライミングを楽しみます。

青年（と思っている）のみなさん、エンジョイクライミングしませんか！！

全く初めてという方は、まずは毎月第3金曜日に開催されている「やまびこ」での  
インドアクライミング（京都労山ニュース2025年3月号参照）へのお試し参加を  
お勧めします。

### 記

行き先 烏帽子岩

山行日 第1回 2025年 4月 6日（日）

第2回 2025年 5月11日（日）

第3回 2025年 6月15日（日）

第4回 2025年 7月 6日（日）

**集合場所・時間** 各回とも JR 福知山線 道場駅 8時

**参加対象** 60歳未満の京都労山会員、または丹後山の会会員で、  
労山基金5口以上加入、またはそれに準ずる山岳保険に加入している方。

**装 備** クライミングシューズ、ハーネス、ヘルメット、  
昼食、飲料、あればその他クライミング用具

**申 込** 山行日1週間前までに、川端純子（丹後山の会）宛に  
メール asytjjun@yahoo.co.jp 、または個人LINEで申し込んでくだ  
さい。参加日、所属会、連絡先、緊急連絡先もお知らせ下さい。  
装備等のお問い合わせもお気軽に上記連絡先へお願いします。

**その他**

- ・ご都合のよい日のみの参加でOKです。
- ・定員があります。
- ・クライミングは危険を伴います。事故などの責任は負いません。
- ・参加者は所属会の山行規定に従い、必要な届け出を済ませてください。

## 京都府勤労者山岳連盟北部連絡会まとめ

2025年2月28日PM7時半～リモート開催

京都府勤労者山岳連盟

出席 丹後山の会（川端、上羽） 舞鶴労山（森下、亀井）  
舞鶴山遊会（辻） 丹波労山（）  
福知山山の会（金山誠） 京都連盟（坪山、西村書記）計8人

### 会議の目的など

京都連盟と北部の会との意思疎通の強化、北部の会の交流。

会議の開催については、年2回程度開催。今回は第59期の第1回。

### 各会のこの間の会の活動の交流（例会、主な活動など）

**丹後の会**→ 地元の山でのトレーニング山行を、年3回公開ハイクとして実施。  
16人が入会したが、2月の総会で退会者が出て49人の会員数になった。  
毎年の動きである。

**舞鶴労山**→ 会員の老齢化による会員減が厳しい。今年で当会ができて50年。車移動がメインだが車が出せなくなっている。今年度一杯で連盟から抜ける予定。  
但し、連盟には属せず、山の会は続ける。

**舞鶴山遊会**→ 昨年3名入会、2月総会で1名退会され会員数は34名となった。  
月2回例会有り、参加者も15名位ある。「スケッチ山行」「町歩き」も恒例化している。里山での「ゆったり」山行が登山年齢を引き延ばしている。

### **丹波労山**

**福知山山の会**→ 会員数34人（男16、女18）。問合せ5人位。ここ数年の動きと同じ。運営委員にて班を決め5グループ化。月2回例会。公共のバスを低価にて利用できる。新旧交代60才台を中心に動いている。運営の役員のやりくりが大変。

### 京都連盟からのお願いなど

- ・京都労山第59期総会、2025年3月2日（日）京都教育文化会館。
  - ・議長 左京・右京・書記 舞鶴・伏見
  - ・選管 山城・明峯
- ・2025年京都労山交流集会 担当は山科、左京、WAO 亀岡

- ・60周年事業 テーマは交流。9月北部交流ハイク担当福知山山の会。
  - ・京都連盟搬出訓練（無雪期6月22日）
  - ・クリーンハイク
  - ・会員拡大の取り組み
- 次回の予定 月頃に実施

### 京都連盟への各会からの要望など

- ・交流ハイクの北部ローテーション、山の会の数から回数が多くなり再考してほしい。
- ・実体の北部交流ハイク、南部からの参加少なく交流図れていない。
- ・北部救助隊が力はあった。解散してから、北部間での交流が足りなくなってきた。
- ・一般の北部山の会の会員は、京都府連盟と繋がりもなく、世話にもなっていないと思っている。
- ・北部から森下さん、川端さんが初級登山学校に参加されたことが、私(辻)が初級登山学校に参加できたキッカケになった。そこで学んだことが山の会での技術継承に実際に繋がってきている。
- ・連盟の各会でのリーダー育成コース、初級登山学校、冬山勉強会を発展させてほしい。クライミング等の尖った登山をやる人が増えることが、京都府連盟の今後に繋がると考える。

# 京都府連盟登山道倒木整備 一大文字山を整備しよう

これまで登山道を使った感謝の念と恩返し、多くの登山者の安全のために

今回からいよいよ安祥寺上寺跡右俣登山道周辺の整備を行います。

これまでと同様に参加者の力量に応じて、力のある人はノコギリで倒木伐採、大木運搬、力のない人は小枝切り、小枝整理、声援と分担して行いますので誰でも参加できますのでご安心下さい。ケガをした場合は労山基金も対象になります。

登山道整備は毎回、京都大阪森林管理事務所の承認を得て実施しています。

みんなで頑張って楽しく安全第一で整備しましょう。参加をお待ちしています。

★実施日：4月6日（日曜日）

雨天、降雪予想の場合は前日の19時までに判断して中止のみ連絡します。

★申し込み締め切り：実施日前の月曜日

★集合場所：JR山科駅改札口付近 8時30分には出発します。

今月から集合時間を9時00分から8時30分に変更します。

4月5日（土）は近畿ブロック搬出講習会があるので日曜日にしました。

★参加申込先：連盟登山道整備担当 青山郁夫

080-3797-4392 携帯メール [2382m.ikuo1025@ezweb.ne.jp](mailto:2382m.ikuo1025@ezweb.ne.jp)

留守宅（緊急連絡先）も教えて下さい。

★参加条件：労山基金を含め山岳保険加入者

★持ち物：カップ、ヘッドランプ、レスキューシート、タオル、安いゴム手袋（なければ軍手）お弁当、救急薬品 ヘルメット（必携）、ノコギリ（なければお貸しします）、長靴（任意）、スパッツ、笑顔、等

★共同装備：ロープ、ビニール紐、カラビナ、サムスプリント

★その他

- ・作業の前には危険予知を相互に行い安全作業に努める。
- ・木が1/3切れたら声を掛けること。1/3でも突然、木が切れ落ちることがあるので注意！
- ・木を切る前には切れた木がどちらに落ちるか、跳ねるか常に予想して退避方法を考えておくこと。
- ・切った木を運ぶ時も木がどう動くか予測しておく。
- ・コロナはまだ続いています。本人や同居家族で微熱や、咳、喉の痛み等がある場合は参加を取りやめて直ぐに発熱外来に行ってください。



今回からいよいよ安祥寺上寺跡右俣に取り掛かります。

## 京都府連盟～大文字山登山道倒木整備報告～

連盟登山道整備担当：青山郁夫

2025年2月8日（雪後晴れ）

やましな：青山郁夫、久子 右京：西村澄子 村上明彦 西脇英俊 田辺：宮内毅  
京都大阪森林管理事務所：氏橋亮介所長 松永純弥 8名

山科駅 8:44---9:50 京都大阪森林管理事務所と合流。安祥寺林道段野谷線谷止下部林道周辺整備開始 12:16--右俣整備予定ヶ所確認--12:41 上寺跡 12:51--左俣整備完了ヶ所確認--13:12 谷止前林道周辺整備(14:00 頃管理事務所帰所) 14:08--14:43 山科駅前近くで解散

今回は初めて整備している国有林を管理している林野庁の京都大阪森林管理事務所の所長さんと職員さんに作業に参加してもらえました。流石本職、お二人の動きに感心。テキパキと要領を得て作業をして重い木も軽々と運んでおられました。持って来られた大小のシャベルと「くわ」がとても役立ちました。

所長さんと一緒に作業ができ、これから整備する安祥寺上寺跡右俣登山道やこれまで2年間かかって整備してきた左俣登山道を見てもらえ、登山道整備に関する色々なことを聞いてもらえて本当に良かったです。みんな、こうして所長さん来てもらえて登山道整備の励みになったと喜んでいました。

なお、本来は整備申請書を出し承認を受けた場所以外の整備はしません。しかし、今回は雪が少し積もっていたのと雪が降っていたので申請場所の整備は危険と判断して所長さんをお願いして今回の安全に作業できる場所で整備を行う承諾を得て作業を進めました。ご配慮、ありがとうございました。

これからも多くの登山者が気持ちよく安心して歩けるように安全第一で登山道整備を続けて行きたいと思います。

氏橋さん（京都大阪森林管理事務所 所長）

初めて参加した。これまでの活動も回覧で拝見していたが森林が皆さんの活動に支えられていることに改めて感謝。これからも皆さんに愛される国有林となるよう頑張ります。

松永さん（京都大阪森林管理事務所 若手の職員）

初めて参加させてもらった。見た目もきれいになった。綺麗になったところを見たら大事な活動だと思う。

村上さん

雪で心配したが、綺麗になってよかった。初めて側溝を掃除した。

宮内さん

みんなでやった達成感、綺麗になった達成感がある。田辺でも声を掛けていきたい。これからもよろしくお願いします。

西脇さん

久しぶりの参加。やっぱり人数。人数分の効果があった。

西村さん

いつも有難う。綺麗になってよかったです。

久子さん

ずっと気になっていた所が綺麗になってよかったです。森林管理事務所の方々にも現場を見ていただき、一緒に活動していただいて、大変励みになりました。ありがとうございます。

郁夫さん

今日はたくさんの方に参加していただいて嬉しい。現場を見ていただいたことが励みになる。これからも安全第一で頑張りたい。



整備前。雪が薄く積もっている。



整備完了直前  
とても綺麗になりました。



頑張って木を引き上げている。



寒さに負けずに一生懸命木を運ぶ。



斜面の排水路も清掃  
これで水の流れも完璧



昼は白みそのお雑煮。体が温まりおいしかった。



昼から林道の側溝も清掃  
大きな石が一杯あった。



綺麗になった側溝



みんなで、やったねと記念撮影。整備した跡を見ると達成感があります。

## 石川県連 能登半島復興ボランティア活動の紹介

連盟能登半島復興支援担当：青山郁夫

昨年は3回石川県連のボランティア活動に参加しました。秋から中断していましたが2月から再開されました。今年も京都でも石川県連の活動に積極的に参加しようと思います。

京都府連の取組みと共に石川県連の取組みに参加希望の方は下記に連絡ください。

青山郁夫 080-3797-4392 携帯メール [2382m.ikuo1025@ezweb.ne.jp](mailto:2382m.ikuo1025@ezweb.ne.jp)

以下は、石川県連から送られて来た募集案内です。石川県連機関誌2月号掲載分が各会への臨時周知分のようなので、参考に見て下さい。

---

### 能登半島地震、豪雨災害復旧ボランティア活動の募集

下記の通り、石川県連で参加者を募り、復旧ボランティア活動を実施します。

各会にて取り組みまとめ、又は個人にて申し込みお願いいたします。

直前の連絡となりましたが、多くのご参加をお待ちしています。

実施日：2025年2月15日（土）

集合：金沢周辺6:30頃（参加者で決めます）

作業場所と内容：輪島市深見で公民館などの清掃、跡片付け他

作業時間：8:00～17:00頃

服装：汚れても構わない作業のできる服、防寒具、防水手袋、長靴

持ち物：行動食、昼食、雨具

\*傷害保険は都度団体加入します（個人加入漏れ、更新忘れ防止のため）

\*現地への移動は各自で清算して下さい（県連からの補助は出ません）

申込先（県連担当）：北市 [nagato1931@yahoo.co.jp](mailto:nagato1931@yahoo.co.jp) 又は080-6357-7843

3月以降は1回/月の日程で復旧ボラ活動を継続する予定です。

作業場所、作業内容を事前に打合せし、県連理事を通じて各会へ募集案内します。

3月15日（土）4月19日（土）5月18日（日）6月15日（日）7月20日（日）

8月16日（土）9月21日（日）10月11日（土）11月22日（土）12月13日（土）

1月24日（土）2月14日（土）

## 第 29, 30 回 能登半島地震復興支援ボランティア報告

連盟ボランティア担当 青山郁夫

第 29 回 活動日：2025 年 2 月 14 日、2 月 15 日

やましな：青山郁夫 久子

2/13 京都-おらっっちゃ七尾の石崎保育園室内テント泊 2/14 七尾市で活動 石崎保育園泊

2/14 参加者：全体で 19 名 私たちの班は 6 名 軽トラ 2 台 ワゴン 1 台

活動内容：午前にはボラセンに仮置きしてあった被災品や物品をナナカクリーンセンターと機器中古品回収の浅井商事に搬送。

午後は公費解体するおうちの中の家財搬出と搬送。本や雑誌の量が膨大だった。

2/15 参加者：全体で 17 名 私たちの班は 7 名 軽トラ 2 台 ワゴン 1 台

活動内容：昨日の続きを実施。可燃物はナナカ、本や雑誌は古紙回収の紙吉に運んだ。

今回は公費解体するおうちの家財搬出に行った。これまでの被災品搬出とは異なり冷蔵庫やタンスなど大型物品は搬出の必要はないが家を空にするために、貴重品を除き仮設住宅などに運びきれない物、使わなくなった物を運び出す活動を行った。

本当は思い出の本を何冊も持って行きたいと思われていたに違いない。多量の本を積んだ軽トラックが家を出る時に家主さんが荷台からすかさず取ったのは薬師寺特集が組まれた『月間太陽』だった。本好きの私には家主さんの気持ちが痛いほど感じられた。

青山久子

七尾市でのボランティア活動はここ民間災害ボランティアセンター「おらっっちゃ七尾」が一手に引き受けているので、今なお 200 件を超える依頼があると言う。

またここに来て公費解体前の片付けが多い。解体申請に至った依頼者の辛く切ない時間や気持ちを思うと、出来る限り被災された方の気持ちに寄り添った被災品の取り扱いや言葉かけを自分自身心掛けています。その上、七尾市の被災品の仕分けは細かく、手間もかかる。今回の班リーダーは家主さんに失礼のないような言い方でマスクの着用を促したり、椅子に座って被災品の選別をしてもらったり、班のメンバーの提案にも耳を傾け、丁寧な仕分けができるよう工夫をしたりと配慮が行き届いており、1 日半同じ被災者宅で活動させていただき、学ぶところも多くあった。



保育園園児室の一人用テント



おうちの中は本や雑誌で一杯



本や雑誌だけで軽トラ 1 台分あった

### 第30回 活動日：2025年2月23日、2月24日

やましな：青山郁夫 久子 乙訓：竹内麻結 青山の知人：田中順子

2/22 青山自宅 10:24—山科駅、田中さん乗車 10:59—外環渋谷で竹内さん乗車—賤ヶ岳 SA で  
昼食—アルプラ津幡で明日の朝食昼食買出し—16:10 倶利伽羅塾 288km

2/23 倶利伽羅塾 5:30 前には出発—雪道走行—6:49 おらっちゃ七尾の保育園着 10:21—  
10:50 後畠町の被災者宅で活動 12:28—12:47 保育園昼食 13:45—14:10 後畠町 15:40—  
クリーンセンター休みで家財は持ち帰り—16:06 保育園 17:28

参加者：全体で70名 私たちの4班6名 軽トラ2台 セレナ（青山の車）1台

活動内容：公費解体するおうちの家財搬出。クリーンセンターに搬送。継続案件。

2/24 保育園 10時過ぎ—後畠町—ナナカクリーンセンター可燃物搬送—保育園、昼食 13:19—  
13:40 後畠町 14:00—被災品持ち帰り—14:17 保育園 14:37—14:56 能登島向田町で段  
ボール積み込み 15:27—全員で古紙回収の紙吉へ—15:52 紙吉 16:01—16:09 保育園

17:10—17:20 総湯入浴 18:25—尼御前 SA で夕食—途中吹雪—12:07 竹内さんマンシ

ョン前—12:37 田中さん自宅前—1:12 青山自宅着 831 km 走行（内活動で 103 km 走行）

参加者：全体で今日も70名 私たちの4班6名 軽トラ1台 セレナ（青山の車）1台

活動内容：23日と同じおうちの家財搬出。能登島のおうちの倉庫の段ボール搬送

今回は昨年9月16日17日に珠洲市で一緒に活動した乙訓の竹内さんと私たちの昔の山のお友達の田中順子さんが参加。田中さんとは長年年賀状だけのお付き合いだったが今年のボランティアをしてると書き留めた年賀状を見て参加意向の話があった。実に35年振りにお逢いした。お元気でなによりで良かったです。一緒に活動できボランティアに参加しようと思った経緯や今のことなどを語り合えて良かった。

おらっちゃ七尾も若い人や学生さんの参加が多い。こうした多くの人の熱い思いがボランティアを支えているとつくづく実感した。これからも困っている人たちのお役に立てるよう頑張りたいと思う。

青山久子

2日間同じ家屋、同じメンバーでリーダーとして活動した。1日目は、家屋前の雪かきから始まった。前回から引き継いだ被災品の仕分けや搬出を行ったが、細かい分別に戸惑いや煩わしさを感じながらの活動で、家主さんから満足は得られないまま「継続」で終了。メンバーからの明日も同じ所で「完了」したいという想いをセンタースタッフに伝え、希望が叶った。2日目になってようやく家主さんとの距離も縮まり、家主さんの意向に沿った活動ができ「完了」してホッとした。リーダーとしてはまだまだ未熟。おらっちゃ七尾では、1日の活動終了後、参加者が参加しての振り返りの時間があり、それぞれの班活動の報告や発言交流があつて、有意義であり、一体感を感じる。

行政は道路や上下水道・仮設住宅などのインフラ整備を主に行うため、個人の住宅に関して行うことは「建物の解体」だけです。水害泥・一般の塀・家財道具など一切合切を決められた期限内に片付けないとそれもしてもらえません。被災者さんだけでは、お金も時間も体力も全く足りません。地震が無ければ暮らせていたのに、突然それらを捻出しなければいけない状況になってしまっています。

各自治体の社会福祉協議会が運営するボランティアセンターは閉鎖し始めている所が多く、七尾市も自己資金・自助努力でやるしかない状況で、今は民間人が支援者を集めて拠点にする建物を借り、資材物資を調達し、募集システムを整え、被災者に聞き取り調査をし、集合した人員とマッチングして派遣しています。

廃棄処分する家財は、各自治体の方式に従って分別するのですが、例えば七尾市は基本の可燃物と不燃物 13 種類に加えて、車用品はダメ、自転車のチューブのみはダメ、傘は別、ダンボール・ボール紙・本類は 10kg 以下は可燃物、複合製品は 50%以上金属なら金属、プラ製品は可燃物、ハードカバー一本は表紙に紙以外の素材が含まれていたら剥がす、等の細則があり、作業がなかなか進みません。小さなお宅でも何日も掛かります。毎日違う顔ぶれが集まって作業する活動は、とにかく頑張ってしまう、事故も起きます。今回は、被災者さんが「残したい」と仰っていたお布団を廃棄してしまう事故もあったそうです。

拠点運営にも、消耗品代、光熱費、仮設トイレの管理、衛生管理(感染症が発生すれば即閉鎖・全面消毒とのこと)等に、莫大な経費がかかっています。

そんなことを、今回は学ばせて頂きました。



2/23 早朝 雪の中を七尾に向けて出発



保育園のホール



2/24 朝 ボラセンの仮置き場



2月23日 活動終了後の記念撮影 70人参加でした。



2月24日 私たちの4班集合

<参加者>13名（事務所5名、リモート5名）：実行委員7名、代理1名、連盟2名、事：岩井（伏見）、宮内（田辺）、野原（WAO）、坪山、西村（連盟）、リ：沖（山城）、近藤（乙訓）、村上（右京：代）、金山誠（福知山）、藤田（やましな：代）  
実行委員は、11会で決まる 他に、西山（永田）、田辺（小泉）、明峯（花折）、らくなん（安田）

<本日の内容>

- ① 引き続き、各会での意見、要望を發表する。
- ② 総会后に、記念事業をスタートしたい。3月中旬に4回目開催する。
- ③ 具体的な決まっているテーマはパートに別れて、実施して行く。
- ④ 18労山の交流、世代間での経験、技術の継承をテーマとしたい。

<各会からの要望等の発表>

- ・WAO：各会の交流が図れる事業にしたい
- ・田辺：連盟として大文字山登山道整備に取り組んでいるが、担当者任せで少人数での取組みとなっている。次の作業予定地は規模が大きく今の態勢では間尺に合わない。登山道整備を事業の一環としては取り組んでみては。
- ・伏見：海外ではなく、若年層が参加しやすい比良や日本アルプスでの集中山行を計画。
- ・乙訓：記念誌と交流会に集中したい。
- ・右京：会の山行に他会からも参加できる例会を月1回ぐらいつくり交流する。アルプス等で同日に集中登山。記念誌、講演会。近場での集中登山で集まる。
- ・福知山：地理的に動きにくい。交流会や講演会で手伝えるところで力を発揮したい。講演会は、田中陽樹など著名人が良い。
- ・やましな：会の40周年と重なる。前回交流会負担大につき泊まりは実施したくない。日帰りでき企画したい。
- ・山城：前回京都の山100をしたが花好きの人が多いで「京都の花の山」マップをつくりで紹介してはどうか。高齢者も参加しやすい「京都一周トレイル」をクリーンハイクの登山道整備。北部で整備対象あるのでは？

<常任理事 西村からの提案>

- ① 会員数 2年間で再び1000人を目指す 各会の努力の積み上げで実現できる。
- ② 2025交流会を担当会だけでなく、60周年実行委員からサポートメンバーに入ってもらい、規模を拡大し労山間、世代間の交流を実現する。  
2025年の担当3会と2026年の担当3会で推進して欲しい。  
11月15.16日に全登研があるので 交流会は11/8.9しか実行可能日がない。
- ③ 60周年記念誌の発行の準備にかかる。引き継ぎの意味もあり若手2.3名応援必要。
- ④ 今年の秋以降、来年にかけての記念事業の内容は今後議論する。

<意見等>

- ・北部では大江山トレイルに整備対象エリアがあるが、私有地混在で簡単には整備できない。福知山での整備事業でトラブルの経験あり。
- ・国有林内でも勝手に伐採できない。制限あり。監督庁と良く協議すること。
- ・天王山でも整備が進んでいる。既存の整備団体に乗っかる方法もあるのでは。
- ・各パートのリーダーと全体のリーダーを早期に決める必要がある。
- ・全体リーダーと各パートリーダーは常任理事会に参加して欲しい。

<今後>

- ・各パートのリーダーとサブリーダーを決めていく。
- ・2025年交流会は11月8日9日予定し総会で公表し進める。
- ・記念誌 記念山行 講演 レセプションなど各パートで、各論を具体化していく
- ・第4回実行委員会は3月18日か19日に開催する。 以上

## 第17回 2025 全国ハイキングリーダー学校のご案内

今回のリーダー学校の主要テーマは、「登山寿命を延ばす歩き方とトレーニング」です。鹿屋体育大学名誉教授・山本正嘉先生が近著「登山と体の科学」でまとめられた、最新の登山生理学・トレーニング方法を受け継いだ登山ガイド「安藤真由子」さん、その内容を山本先生から直接受講し、労山内でも多くの経験を持つ「川嶋高志」理事長、労山内の事故・遭難に精通している「石川昌」遭難対策部長がそれぞれ講師です。通常のリーダー学校と違い「労山会員」限定です。また、机上講義と実技の両日を受講しなければなりません。会場近隣の会員で日帰り可能の方は宿泊しなくても大丈夫です。

### 記

- 開催日** 2025年6月7日（土）～8日（日）  
受付7日 12時半から
- 主催** 日本勤労者山岳連盟 担当 ハイキング委員会
- 主管** 長野県勤労者山岳連盟
- 会場** 北八ヶ岳 唐沢鉱泉 ☎0266-76-2525
- 募集定員** 受講生 30名（締め切り5月15日、ただし事前に定員に達した場合は締め切ります）
- 参加費** 15,000円（一泊二食付、8日の弁当は¥1,000円で宿に注文できます。  
自前で行動食を用意してもOKです。）  
日帰り参加者は受講料2,000円

### 実施内容

- 7日（土）机上講座
- ①「最近の高齢会員の事故・遭難の現状」について  
全国連盟遭対部長 石川 昌さん
- ②「登山寿命を延ばす歩き方とトレーニング」について  
全国連盟理事長 川嶋 高志さん  
全国連盟遭対部長 石川 昌さん

- 8日の実技での講習 安藤 真由子さん  
（鹿屋体育大学卒、体育学博士。健康運動指導士、登山ガイド、元自転車ロードレース日本代表。右の写真です。）



### スケジュール

- 7日（土） 12時半～会場受付、13時 開会  
主催者、主管団体開会あいさつの後  
13時～14時 全国連盟遭対部長 石川 昌さんの講義

22(土)

05:58 自宅～中央道～長野道・豊科 IC～中房温泉へ向かう。

11:49 中房温泉登山口第1P着。既に満車だったが、幸い丁度下山した人がいて入替で止められた。車中で昼食。

12:12 第1P～地図を頼りに登山口を捜して第2Pへ行くが「なる沢の滝・三段の滝入口」とあり、よく分からないので有明荘横の登山口から最短コースを登る事にして移動。

12:22 有明荘の角に有明山登山口の看板。登って行くと有明荘用のPがあり、ここにも数台止っていて登山口の表示がある。

12:25 入山。樹林の中の狭い急登。最短コースの分きつい。「有明神社表参道」とある。

12:35 三段の滝分岐。やはり第2Pから三段の滝を経て登れる様だ。下りに利用しよう。

13:05 60代の男性とすれ違う。「4時間以上かかりますか?」と聞くと「3時間だった」との事。出発が遅れた分少しでも早く下山したい。

13:14 四合目標柱。一～三合目は見落とししたのか?この後16人とすれ違う。結構登る人がいる様だ。

14:19 八合目。この手前辺りから稜線歩きになったが樹林の中の道で見通しが利かずとても長く感じられる。すれ違った2人も「トラバースが長い!」と言っていた。

14:37 有明山北岳山頂。立派な鳥居や祠がある信仰の山だ。200m先の中岳に向かう。

14:40 三角点。この先中岳～南岳へと道は続いているが時間がないのでここで引き返す。夫々に祠が建っているらしい。

14:49 北岳に戻る。安曇野山荘に行く約束の時刻が近いので先を急ぐ。

15:04 八合目。ここからの下りで3人抜くが他の人達は早くに下山した様だ。

15:40 四合目。道が急で滑り易いので木に掴まり乍ら慎重に下る。

16:19 三段の滝分岐を右折して滝へ向かう。更に分岐を右折して三段の滝へ。

16:24 滝見台。展望所になっていて三段に分かれた滝が樹間に見える。すぐ引き返しなる沢の滝へ向かう。

16:32 なる沢の滝。この滝は大きく、幅も広くて水量も多く、滝壺近くまで行くと水しぶきが凄い。滝を過ぎるとすぐ第2Pが見えて来た。ここにも沢山の車があり道路にはみ出している。

16:36 第3P着。シャツだけ着替えて車に乗り込み17時過ぎ安曇野山荘に到着。18時頃から夕食。舞鶴山遊会の人達を交え6人でよく食べ、よく飲んだ。温泉を引いた風呂に入り、疲れに任せて9時過ぎに眠る。

この後23(日)から餓鬼岳～燕岳へ縦走し、25(火)からは折立へ移動して薬師岳～黒部五郎岳～水晶岳～赤牛岳へも縦走し念願の高天原温泉小屋に泊まり露天風呂に入った。

2019年8月23(金)～25(日)に会の山行で常念岳～蝶ヶ岳を縦走する際安曇野山荘に再び泊めて貰い、翌朝三俣登山口～前常念岳～常念岳～蝶ヶ岳へ縦走した。この時は小屋主の仲西さんに登山口迄案内をして貰い一緒に登った。蝶ヶ岳ヒュッテに泊まらず下山したのが惜しまれる。



## 4月号案内

### 表紙の絵

青山久子さん（やましな山の会）

### 藤蔓のかごと花梨

やましな山の会の青山久子さんから、藤蔓のかごと花梨のイラストを提供いただきました。

構図といい、色の配置といい蔓の巻き方で実際にそこにあるかのように細かく描かれています。



印刷ではモノクロになってしまいますが、カラーにするとぐっと表紙を引き立たせます。

\*60 期定期総会の討論では、会員を増やす活動で「インスタグラム」や「二次元コード付き名詞サイズの紹介リーフ」の活用など様々な相違工夫の取り組みが紹介されました。

労山も高齢化が言われますが、トレーニングを工夫して登山寿命を延ばしつつ、現役世代・若年層を会に迎え入れる活動も進められています。

<お知らせ>

**表紙のイラストや写真を提供ください**

「提案 情報 投稿」原稿を募集しています。

連載企画の内容でも OK です。

労山会員の方やお知り合いで連載を引き受けてくださる方をご紹介ください。例えば「野鳥に詳しい方」「高山植物、野草に詳しい方」「コケやきのこに詳しい方」など会員みなさんに知識を広めてくださる方を募っています

**【投稿先】** 京都府勤労者山岳連盟 機関誌委員会 高野 寛

メールアドレス [hirossan-1954@nifty.com](mailto:hirossan-1954@nifty.com)

\*原稿サイズ B5版 1行約36字 1頁約36行

\*字体 MS明朝体 11P 余白上、左、右各20mm 下23mm

## 2025年 京都府連盟 月間予定表

4月 (卯月 <b>APR</b> )		
1	火	事務局長会議
2	水	
3	木	
4	金	春山連絡会
5	土	近畿ブロック ハイキング部門 コンパニオンレスシュー
6	日	近畿プロ 岩・尾根のセルフレスキュー スポーツ連盟総会
7	月	自然保護委員会
8	火	
9	水	
10	木	
11	金	
12	土	
13	日	
14	月	常任理事会
15	火	教育委員会
16	水	
17	木	
18	金	やまびこ利用日
19	土	
20	日	初級実技9 岩稜縦走①
21	月	京都労山印刷 ハイキング委員会 遭難対策委員会
22	火	気象勉強会
23	水	女性委員会
24	木	
25	金	
26	土	
27	日	初級実技10 岩稜縦走②
28	月	常任理事会
29	火	昭和の日
30	水	

5月 (皐月・ <b>MAY</b> )		
1	木	
2	金	
3	土	憲法記念日
4	日	みどりの日
5	月	こどもの日
6	火	振替休日 事務局長会議
7	水	
8	木	
9	金	
10	土	
11	日	
12	月	常任理事会 自然保護委員会
13	火	
14	水	
15	木	
16	金	やまびこ利用日
17	土	
18	日	初級実技11 岩稜縦走③
19	月	京都労山印刷 ハイキング委員会 遭難対策委員会
20	火	教育委員会
21	水	
22	木	
23	金	
24	土	初級実技12 夜間登山・ビバーク
25	日	初級実技12 夜間登山・ビバーク
26	月	常任理事会
27	火	気象勉強会
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	